

日本白鳥の会結成以来の目標のひとつであり、夢でもあった「白鳥」の国際会議が、いよいよ昭和55年2月、北海道会場で開かれることになりました。

この国際会議の実現に向って、当初から誘致運動を続けてきた日本白鳥の会の、会員各位の日頃の熱意の総和が、いままさにひとつの成果を生み出そうとしているのだと思います。

この会議の運営は、北海道庁、環境庁などの協賛を得ながら、IWRB日本委員会が中心となってすすめられる手はずですが、わが日本白鳥の会は、IWRB日本委員会の構成団体として参加、大いに協力していかなければならぬと思います。追ってわが有志会員の努力のたまものとしての英文資料もまとまるこでしょう。日本の白鳥が、いよいよ世界の白鳥と手をつなぐことになるわけです。

会員の皆さんとの、いっそりご研鑽に期待しながら、さらに次の一步を踏み出したいものだと思います。（本）

————— 日本白鳥の会会報 ————

日本の白鳥（第6号）

発行者 会長 家田三郎
発行所 新潟市川端町2丁目9番地
新潟県林業会館 県公連気付
日本白鳥の会
発行日 昭和54年8月31日
編集者 事務局長 本田清
TEL 0252(24)6073(直通)
振替口座 新潟3796
指定銀行 新潟市第四銀行県庁支店
普通預金口座 40519-8
日本白鳥の会
(会員頒布) 〒共1,000円

印 刷 機 製 新 印 刷